

【今月の提言者】田端尚伸(52) (港区)

港区長の田端尚伸です。先月の森俊隆様の提言と、実際の避難誘導訓練を(前号2面)「叫んでいい」と実施しています。



津波避難ビル協定は

区役所を含む3者で

全地域で避難訓練 港区では、六月に地域防災フォーラムを三回開催し、自助、公助、共助の役割分担、地域コミュニティや日常生活でしっかりと防災意識を持つ重要性等について理解を深めていただきました。

避難、安否確認は向こう三軒両隣の近所が基本となり、この訓練を通じて、日常生活において、誰とどこに避難するか、常に

津波避難ビルの指定を進めていきます。今後は3者で協定を進めていきます。また各区においては、昭和五十六年以降の新耐震基準を

【1面のつづき】 その一方で注目されるのは、こうした自らの事業に情熱を注ぎながら、家業の手伝いにも熱い気持ちで臨んでいることです。

一小学校下で実施、千三百人を超える方に参加いただきました。更に、この図上訓練を踏まえて、実際に安否確認を行いつつ小学校の三階以上を避難する訓練を十二月上旬までに全小学校下で実施しています。

新基準の対象となる建物所有者と連合町会長そして区役所の三者で協定を結び、津波避難ビルリストを地域にお渡ししており、十一月以降具体的に地域の皆様に丁寧にご説明をしていきたいと考えています。

オリジナルパソコンを製作中の佳幸さん

叫んでいいともし!

シリーズ・私の提言 このスペースは、社会や地域への思いを自由に述べて頂けるよう読者に開放しています。今月は内容の緊急性から二つの提言を同時掲載します。



学校園を殺伐とさせる 教育基本条例案撤回を

橋下大阪府知事が代表を務める「大阪維新の会」が「教育基本条例案」(以下「条例案」と略)を九月十二日に発表して二カ月近くがたとうとしています。

学校園の現場では、校長先生を含め、条例案について多くの危惧する声や反対意見が起っています。子どもは「人材」?

今、各学校園では地域に開かれた学校園づくり、保護者の声に耳を傾けた運営が進められています。しかし、条例案第十條・保護者のD評価が二年以上続くと免職などの処分が行われます。

「剣道は体力と共に礼儀や忍耐力、集中力などが養われ、人間として豊かな心になります。また一瞬で勝負が決まる怖さがあり、心の在り方が問われます。剣道で頭を鍛えているのを見ていて、一人一人の得意な分野を生かして助け合おうという思いも語

【今月の提言者】開賢(52) (弁天)

私がこの条例案を読んで最初に感じたのは、子どもに対する優しさや温もりが全く見られないことです。それは、その「基本理念」その答えは基本理念の(六)で、子どものことを「人材」に書かれています。「激化

次に、この条例案が実施されると学校園と保護者の関係が大きく損なわれるこ

「何か生む空気ある」期待語る 家族友人

この秋はSAKULAで美しく チョキチョコキ... テンポーザン... 090-3350-2840

介護と美容の融合 ケアセラピー... 090-3350-2840

収納スペース足りていますか? 最新型 トラクルームキュラーズが解決!... 0120-15-9780